【表紙】

世界とつながる 未来をつくる

外務省

障害者職員採用案内

（非常勤職員）

【2ページ】

外務省について

〜日本と世界をつなぐ〜

overview

外務省の任務

外務省は、平和で安全な国際社会の維持に寄与するとともに

主体的かつ　積極的な取り組みを通じて良好な国際環境の整備を図ること、

並びに　調和ある対外　関係を維持し発展させつつ、国際社会における日本国

及び日本国民の利益の増進を図ることを任務としています。（外務省設置法第3条）

平和と安全の確保

日本人の保護

国際協力

経済の成長と繁栄

日本の魅力発信

外務省の概要

外務省は、東京（霞が関）にある外務本省と、世界各地に置かれている

在外公館（大使館・総領事館・政府代表部）で構成されています。

本省とは

東京・霞が関の外務本省では、多くの職員が、世界各地に置かれた在外公館と連携しながら、日本及び世界の安全と繁栄を確保するため、外交政策の企画・立案やさまざまな外交活動を推し進めています。

在外公館とは

世界各地には大使館、総領事館をはじめとする在外公館があります。日本と諸外国との

外交関係を取り扱うとともに、海外にいる日本人の生命、身体、財産を守るために

多くの職員が日夜業務に取り組んでいるところが在外公館です。

在中国日本国大使館

在カラチ日本国総領事館

【3ページ】

外務省の勤務環境

〜快適に働ける職場作り〜

office

省内のバリアフリー施設

車椅子用スロープ

段差のある出入り口にはスロープを設置

玄関改札口

車椅子職員が無理なく移動できる

エレベーター（車椅子用ボタン）

車椅子職員が楽に押せる位置に設置

点字パネル

視覚障害のある職員を安全に誘導

スライドドア

障害者職員が頻繁に利用する出入り口には幅の広い引き戸を設置

だれでもトイレ

バリアフリーの多目的トイレを設置

就労支援機器

昇降機能付デスク

車椅子職員には自由に高さを調整できるデスクを設置

拡大読書器

視覚障害のある職員の読み書きを支援するため設置

筆談器

聴覚障害のある職員の業務を助けるため設置

オフィス・サポート・チーム　執務室

作業スペース

広いワークスペースの必要な業務を行えるように設置

【4ページ】

外務省の業務内容

〜それぞれの特性や希望に応じて〜

contents

オフィス・サポート・チーム（Office Support Team ＝ OST）とは

ＯＳＴは、障害を有する職員が意欲と能力を発揮し、活躍できる環境を提供するとともに、多忙な省内各課室の業務を支援することを目的として、2019年3月に設置されました。

ＯＳＴでは、障害特性へのより手厚い配慮を受けながら安心して勤務できる環境を

整備しており、省内各課室から依頼を受け、多種多様な業務を実施しています。

入力・集計業務

●会計データ入力

●文書管理状況の入力

●給与や手当等の計算

…etc.

設営・軽作業

●レセプション会場の設営

●要人のエスコート

●書類の仕分けや配布

…etc.

庶務関係業務

●出勤簿管理

●旅費等の支払・出張手配

●物品の補充

…etc.

補助業務

●資料のコピー

●ファイルの作成・管理

●宛名ラベルの印刷

…etc.

資料作成業務

●出張用ファイルの作成

●資料用データの収集

●文書のＰＤＦ化

…etc.

その他

●適性や希望に応じた業務を検討可能

…etc.

OST以外の勤務先について

共生社会の実現に向けて、外務省では障害を有する職員と共に働く環境の整備を

進めています。本人の希望、能力や特性なども踏まえながら、OST以外の省内の各課室や

在外公館においても、障害を有する職員が活躍できる場の拡大に取り組んでいます。

【5ページ】

各種作業内容例

大型シュレッダー作業

製本作業

郵送物封入作業

ネット記事クリッピング作業

手話通訳による作業説明

OSTの取組に対する評価

内閣人事局・デジタル庁・人事院共催で『ワークスタイル変革アワード２０２４』を

実施しており、外務省から提出した「情報公開準備作業を行う

「特別支援チーム」の立ち上げ」が、全国の国家公務員による投票を経て、

業務見直し・デジタル化部門で優秀賞を受賞しました。

この取組みは、情報公開作業を支援する業務で、情報公開業務を担当する

公文書監理室とＯＳＴが協力してそれぞれの得意分野を活かし、共同で作業する働き方を実現したものです。

ＯＳＴでは省内の各課室と力を合わせて、ワークライフバランスを重視した働きやすい

環境の整備に努めています。今後も様々な業務・取組を通じて、障害を有する職員が

活躍できる場を拡大させていく考えです。

ワークスタイル変革取組アワード２０２４優秀賞盾

【6ページ】

知りたい!　外務省で働くこと

〜採用についての不安を解消〜

about MOFA

Q&A about MOFA

Q1

募集している職務内容の経験がなくても大丈夫ですか?

A

大丈夫です。

入省後、研修や丁寧な指導を通じて業務に　慣れていただけます。

Q2

勤務地はどこになりますか？

外国勤務はあるのですか？

A

基本は東京勤務となります。

非常勤職員として採用後、一定期間の勤務を経験して、ステップアップ採用試験を通過し、常勤職員となった場合には、希望や適性に応じて、在外公館勤務を行う場合もあります。

Q3

超過勤務はありますか？

A

ＯＳＴでは原則ありません。

合理的配慮を行いながら、ワークライフバランスを実現できる働き方を検討します。

Q4

重度障害でも活躍できますか？

A

できます。

多様な障害を有する職員が在籍しており、それぞれの特性に応じた業務に

携わっていただきます。

Q5

年齢や障害種別は選考に影響しますか?

A

影響しません。

選考は、年齢や障害種別を問いません。一人ひとりのこれまでの経験を活用して

外務省の業務に貢献いただけます。

ヘルプマーク

盲人のための国際シンボルマーク

障害者のための国際シンボルマーク

ハート・プラス マーク

耳マーク

Q6

語学に自信がありませんが勤務できますか？

A

勤務できます。

語学が得意でない方には外国語を必要としない業務を行っていただきます。

Q7

勤務時間は何時から何時までですか？

A

基本は9時30分から18時15分ですが、合理的配慮等としてご要望の場合は、

柔軟な時間設定について相談可能です。

Q8

休暇制度にはどんな種類がありますか？

A

年次休暇（一定要件を満たした半年後から）や夏季休暇・忌引休暇・産前・産後・

出生サポート休暇等があります。

Q9

給与形態を教えて下さい。

A

基本給・年2回の期末勤勉手当・通勤手当の支給があります。

【7ページ】

外務省の支援体制

〜働く皆さんを強力にサポート〜

work style

各種支援体制

合理的配慮

職員一人ひとりの個性を尊重し、障害の特性や心身の状態に応じた配慮を

一緒に考えます。必要な配慮を受け職員が活躍できる　働きやすい職場環境を目指します。

職場環境

多様な働き方を支援するため、出勤時間の調整や超過勤務ゼロなど、

ワークライフバランスを実現できる　働きやすい環境の整備に努めています。

研修制度

入省後の職員の活躍を支援するため、当省の組織と機能、ビジネスマナー等を

内容とする初任者研修に加え、PCスキル研修などを受講できます。

担当支援員制

ＯＳＴには、有資格（臨床心理士や精神保健福祉士など）の支援員が在籍しています。

担当の支援員が職員一人ひとりの能力や障害の特性に合わせ、業務面や健康面を

サポートしています。

そのほかにも

心身の健康を維持するため、常駐の専門医（精神科医、内科医）によるサポート体制も

整備しています。

先輩職員の声

〜入省を希望される皆様へ〜

voices

日々業務にあたっている先輩職員の声を聞いてみました。

庶務担当としてシュレッダーからＩＴツールを用いた業務の簡素化まで幅広く業務を

担当しています。慣れない業務に緊張することもありますが、新しい業務を

引き受けることが　自らの成長や更なる貢献に繋がることにやりがいを感じます。

（３０代　精神障害）

難しい判断に頭を悩ませることもありますが、一人で抱え込まないように上司や同僚と

相談しながら仕事を進めています。

（５０代　身体障害）

最初はできなかった業務でも、日々積み重ねることで身につき、戦力として

期待してもらっていると実感できます。

（３０代　精神障害）

国別の経済協力に関わる部署で庶務・会計の業務に加え総務補佐等、

多様な業務に関わることがワークエンゲージメントの向上に繋がっています。

支援員のサポートも手厚く、飛躍を後押ししてくれる環境があります。

（２０代　精神障害）

【表4】

外務省　Ministry of Foreign Affairs

電話：03-3580-3311（代表）

住所：郵便番号100-8919 東京都千代田区霞が関　2-2-1

交通：地下鉄丸の内線・日比谷線・千代田線　霞ケ関駅

A4・A8出口／Ａ１・Ａ11出口

（エレベーター）

■採用に関するお問い合わせはこちら

外務省大臣官房人事課　障害者雇用班

電話：03-3580-3311（代表）　内線：4460

Mail：mofa-recruit-2@mofa.go.jp

採用総合

https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/saiyo/index.html